

事務事業名	H23に実施した事業を翌年度のH24に評価したものです。		所属部		所属課	
政策名	総合計画体系	この事業が位置づく総合計画の施策体系を表しています。	所属G	課の中の所属グループです。	課長名	
施策名			担当者名		電話番号(内線)	0854- -
基本事業名			予算科目	会計 款 項 目	中事業	予算上の事業名

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~年度)	この事業がどんな事業なのか、概要を記載しています。	

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	事業費	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
予算をどのように使ったのか、内訳を記載しています。	国庫支出金	千円						の期間限定複数年度
	県支出金	千円	H24以降の計画欄は、このシート作成時点のものであり、変更になる場合があります。					
	地方債	千円	また、予算と連動するとは限りません。					
	その他	千円						
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	人件費	単位	正規職員従事人数は、この業務に関わる課内の職員数を表します。また、人件費は、平均人					0
参考として、この事業に要した時間数の内訳を記載しています。	正規職員従事人数	人						0
	延べ業務時間	時間						0
	人件費計(B)	千円						0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	H23年度にどんな活動をしたのか	ア							
		イ	左側の欄の「活動」について、どれぐらいの活動量なのかを数値化して記載しています。						
		ウ							
		エ							
		オ							
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)								
	H24年度はどんなことを計画しているのかを記載しています。								

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	この事業の対象は、何かを記載しています。	⑥ 対象指標							
		ア	左の欄の「対象」の規模がどのように変化するかを数値化して表しています。なお、H24以降は推計であり、目標とするもの						
		イ							
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	上記の「対象」をどのような状態にしたいのかを記載しており、上記の対象と	ア	左の欄の「意図」の達成度を数値化して表しています。目標部分が、めざす数値になります。なお、把握できていない部分は空欄にしているものがあります。						
		イ							
		ウ							
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	上記の目的によって、結果としてどのような状態になればよいかを表します。	ア	左の欄の「結果」を数値化したものです。通常は、属する施策の成果指標が入ります。						
		イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
この事業の状況を3つの視点で記述しています。		

事務事業名		所属部		所属課	
-------	--	-----	--	-----	--

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	<p>目的妥当性について、3つの視点で評価し、その理由を記載しています。</p>
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	<p>有効性について、3つの視点で評価し、その理由を記載しています。</p>
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【理由】	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	<p>効率性(コスト)について、2つの視点で評価し、その理由を記載しています。</p>
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	<p>公平性について評価し、その理由を記載しています。</p>

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>この欄は、上記までの記述内容をもとに、このシートを作成した時点で、作成した各課の視点により、1次評価として評価した結果を記述しています。</p> <p>よって、評価の時点が次年度予算要求前のものであるため、予算編成の状況によっては、今後の事業の方向性は変動する場合があります。</p>
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数年度 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(コスト削減) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題	